

一部旅行者に対する「黄熱予防接種証明（イエローカード）」の原本携帯義務について（令和５年１０月１１日現在）

○ホンジュラス政府は、旅行者の国籍を問わず、

- ・ 黄熱感染危険国へ出国し、その後に再入国される全ての方
- ・ 黄熱感染危険国から入国される全ての方

に対して、有効な黄熱予防接種証明書（イエローカード）の原本携帯を義務付けています（接種１０日後に、有効と見なされます）。

○「１歳未満の方」、「６０歳以上の方」及び「黄熱感染危険国で、空港外に出ることなく、１２時間以内に航空機の乗り継ぎをされる方」については、証明書の携帯義務が免除されますが、スムーズな搭乗のためにも、各自、利用航空会社に対して事前にご確認ください。

○「妊娠中の方」、「卵アレルギーの方」等についても、証明書の携帯義務免除規定はありますが、ホンジュラス政府が指定する病院の診断書が必要となりますので、十分にご注意ください。

○黄熱感染危険国の詳細につきましては、世界保健機構（WHO）の公式サイトにてご確認ください。

<https://www.who.int/es/news-room/fact-sheets/detail/yellow-fever>